

12/7 土

海外トップ・アメコミ作家のライブドローイング、北九州で開催。

令和元年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業
北九州アーティストインレジデンス

KITAO COMIC ARTIST IN RESIDENCE 2019

LIVE DRAWING EVENT

アミュプラザ東館3F 入口

14:00-15:30 David Baldeon

16:00-17:30 Babs Tarr



MC: じょーじとまるお

ILLUSTRATION: DAVID BALDEON

観覧無料

ライブドロー
イング参加者に
限定ポストカード
プレゼント!!!

※数がなくなり次第
終了いたします



Babs Tarr (バブズ・ター) アメリカ

サンフランシスコ在住のフリーランスのコミック作家、イラストレーター。大阪芸術大学、メリランドインスティテュートカレッジオブアートでイラストレーションを学ぶ。日本での影響を受けたファンアートがDCコミックスの目を引き、新しい「バットガール」シリーズを描くため雇われるきっかけとなった。以降、DCコミックス、イメージコミックス、マーベルコミックス等で活躍。2015年、漫画のアカデミー賞と言われるアイズナー賞に「バットガール」でノミネート。また、同作品はニューヨークタイムスの週間ベストセラーにも選定された。

[instagram.com/babsdraws](https://www.instagram.com/babsdraws)

<https://twitter.com/babsdraws>

David Baldeon (デイビット・バルデオ) スペイン

1999年にプロ活動を開始。アニメーションの分野では、ストーリーボーダー、レイアウト、キーレイアウト、キービジュアルアーティストとして、そしていくつかのストーリーボード、及びコンセプトデザインチームのディレクター/コーディネーターとして活動中。DC comicsでは「the Blue Beetle and Robin series」(2007-2008)のペンシラーとして活動。2009年からはMarvel Comicsで「Girl Without a World」「Young Allies」「X-Men Legacy」「Scarlet Spider」など数多くの作品に従事。最新作は「Domino」「Gwenpool Strikes Back」など。

[instagram.com/babsdraws](https://www.instagram.com/babsdraws)

<https://twitter.com/babsdraws>

彼らのライブパフォーマンスを見逃すな!!!

北九州アーティストインレジデンス

12/13まで滞在。拠点：オープン・アトリエ

「NCB街かどギャラリー」(小倉北区鍛冶町1-5-1 西日本FH北九州ビル1F)

アーティストの仕事を見学できます!もしかすると二人と交流できるかもしれない!

※アーティストの都合で不在の場合もございます。あらかじめご了承くださいませ。



ARTIST IN RESIDENCEとは/ 漫画分野のAIRは世界初!?

国内外のアーティスト数名が一定期間ある都市に滞在し、現地での様々な体験を活かしながら創作活動に勤しむプログラムです。ホストが宿泊費や渡航費を負担するなど、アーティストの創作活動を支援する代わりに、アーティストは滞在地にて地域の皆さん(ファンやアーティストを志す方等)を対象としたワークショップや展示、自身の作品を提供します。芸術活動に対する地域の関心を刺激し、海外アーティストと触れ合うことで国際交流のきっかけにもなります。長期に亘ってプログラムを継続することにより、最終的には北九州市に縁のあるアーティストの世界的なネットワーク構築を目指しています。実は、漫画分野に特化したAIRはありそうでなかった世界初!?のプログラムです。

なぜ北九州市でAIRを開催???

松本零士・北条司など、日本を代表する漫画家を輩出し、日本最古の同人誌サークル「アズ漫画研究会」、更には「北九州ポップカルチャーフェスティバル」や「あるあるCity」「北九州市漫画ミュージアム」など、漫画を中心としたポップカルチャーの商業・文化拠点だから。世界各国の漫画家・イラストレーターとして活躍するアーティストとの出会いを通じて、ポップカルチャーの次世代を担う地元アーティスト発掘を目指します。

詳しくはホームページ、または インスタグラムでチェックせよ!!!

